

第3期山科区基本計画（案）への意見募集の結果について

1 募集期間

令和3年4月6日（火）～令和3年5月10日（月）

2 周知方法

- ・ 意見募集冊子の配架（山科区役所，山科図書館，東部文化会館，アスニー山科，山科青少年活動センター，山科区内地下鉄各駅（御陵，山科，東野，栂辻，小野駅）等）
- ・ 山科区民まちづくり会議構成団体等，関係団体への周知
- ・ 市民しんぶん山科区版4月15日号，山科区役所ホームページ，山科区公式アプリ「やましなプラス+」等による周知

3 応募方法

ホームページ（入力フォーム），電子メール，FAX，郵送，持参

4 応募人数及び意見数

応募人数	意見数
252人	515件

5 応募人数の内訳

(1) 居住地

居住地	山科区	山科区以外	無回答	合計
人数（人）	137	103	12	252
割合（％）	54.4	40.9	4.8	100.0

(2) 年齢

年齢	20歳未満	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳以上	無回答	合計
人数（人）	24	25	16	54	39	38	30	4	22	252
割合（％）	9.5	9.9	6.3	21.4	15.5	15.1	11.9	1.6	8.7	100.0

(3) 応募方法

応募方法	ホームページ	電子メール	FAX	郵送	持参	合計
人数（人）	146	33	34	6	33	252
割合（％）	57.9	13.1	13.5	2.4	13.1	100.0

※ 割合（％）は端数を四捨五入しているため，合計値と各要素を合計した数値が合わない場合があります。

6 御意見の内訳

項目名	件数
I 山科区の魅力と課題, 将来像	5
II まちづくりのテーマと取組	
【地域コミュニティ・自治】山科区の地域力・つながりをいかす	6 5
【子育て・若者】子育て, 子ども・若者の育ちを地域で支える	5 5
【観光・産業】山科区の特徴をいかし, まちの魅力・活力を高める	7 6
【防災・防犯】暮らしの安心・安全を高める	3 6
【保健・福祉】地域における健康と生活を共に支え合う	4 3
【交通・都市基盤】交通・都市基盤を整える	1 3 2
【自然環境】次世代へ環境を受け継ぐ	2 3
その他 (計画全体に係るものを含む)	8 0
合計	5 1 5

※ 意見の内容から, より関連の深い項目 1 箇所のみ計上 (必ずしも応募時に☑された項目とは一致しません。)

7 御意見の要旨と御意見に対する考え方

※以下, ○の付いている御意見は複数の方から頂いた御意見です。

■計画に反映させていただいた御意見 (16件)

計画の項目	御意見の要旨	御意見に対する考え方
観光・産業	・観光資源は一度壊すと元に戻らない。貴重な観光資源を残しながら, 住民が希望する交通インフラ整備や地域活性化を図ってほしい	御意見を踏まえ, 「(1)①山科区の魅力や特徴をいかした観光」の取組として, 「地域資源を守り, それらを活用した」観光コンテンツの開発に取り組むことを追加しました。
	○「農業を守る」「農地を保全する」という視点がない (5) ・地域経済のため, 農家を支援し, 農業を発展させていく必要がある ・農地は農産物生産の場としても緑の空間としても貴重である など	御意見を踏まえ, 「(2)地域資源をいかし産業を振興する」取組として, 「持続可能な新しい農業を目指します」を追加しました。

計画の項目	御意見の要旨	御意見に対する考え方
保健・福祉	<ul style="list-style-type: none"> ・夫婦別姓や同性婚の届出があれば受理すべき 	<p>夫婦別姓や同性婚については、国において検討されるものと考えますが、性の多様性の視点が欠けているという御意見の趣旨を踏まえ、「人権文化が息づくまちづくりを進める」取組例として「LGBT等の性的少数者の支援と性の多様性への理解を深めます」を追加しました。</p>
	<ul style="list-style-type: none"> ○高齢者と若者の関わりが少ないので、ふれあう機会を増やしてほしい（3） 	<p>御意見を踏まえ、「(2)①高齢者がいきいきと活動できる場をつくる」取組として、「高齢者と子ども・若者の交流を推進します」を追加しました。</p>
	<ul style="list-style-type: none"> ○新型コロナウイルス感染症対策について記載すべき（3） ・コロナ禍でどうやって命や暮らしを守るか、という視点がない ・区役所として新型コロナウイルス感染症対策にしっかり取り組んでほしい など 	<p>ウィズコロナ・ポストコロナの観点からは「踏まえるべき社会潮流」や各テーマの「取組」の中に記載していますが、御意見を踏まえ、「(4)区民の健康をつくり、守る」取組として、「新型コロナウイルス感染症の予防及び拡大防止対策に努める」ことを明記しました。</p> <p>同様に、まちづくりのテーマ「防災・防犯」の「(2)暮らしの安心・安全を支える」取組としても明記しました。</p>
その他 (計画全体に係るものを含む)	<ul style="list-style-type: none"> ・基本計画の位置付けに、京都市の都市理念「世界文化自由都市宣言」を記載すべき 	<p>御意見を踏まえ、「基本計画の位置付け」において、「世界文化自由都市宣言」を記載しました。</p>
	<ul style="list-style-type: none"> ○カタカナ用語の使用は極力避け、注釈を記載すべき（2） ・意味の分からない用語は使わないでほしい、せめて補足説明を書いてほしい ・注釈の文字が小さすぎる 	<p>御意見を踏まえ、カタカナ用語の使用は最小限に留め、分かりにくい用語については注釈を見やすく記載しました。</p>

■計画案に賛同する御意見，既に趣旨が反映されている御意見（265件）

計画の項目	御意見の要旨	御意見に対する考え方
I 山科区の魅力と課題，将来像	<p>○山科区は魅力的なまちだと思ふ（2）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・交通の便がよく，自然・史跡，散歩に立ち寄れる場所がたくさんある ・交通の便がよくどこからでもアクセスしやすい 	<p>「山科区の魅力」の1つとして，「交通の利便性が高い」「1400年を超える歴史と豊かな自然」を掲げており，御意見の趣旨に合致するものと考えます。</p>
	<ul style="list-style-type: none"> ・なぜ計画策定が必要かを明らかにするために，山科区の現状を説明する必要がある 	<p>計画の策定に当たって，「第2期山科区基本計画」を総括するとともに，新たな視点・社会潮流を考慮して，山科区の現況や課題を整理しており，御意見の趣旨に合致するものと考えます。</p>
	<ul style="list-style-type: none"> ・山科区の課題に対してどのように取り組むか，知恵を出し合いたい 	<p>計画に掲げる将来像の実現に向けて，区民の皆様や地域団体，企業・事業者，行政・学校などが一体となって，計画に基づく取組をしっかりと進めてまいります。</p>
地域コミュニティ・自治	<p>○地域力コミュニティを基盤としたまちづくりはとても良い（2）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域ぐるみで活動を進めてきたこれまでの経験をいかしながら，地域に愛着や誇りを持つ取組を進めてほしい など 	<p>これまでに培ってきた自治会をはじめとする地域コミュニティをいかしたまちづくりを今後も進めるとともに，地域のつながりを更に深める取組を進めてまいります。</p>
	<p>○地域のつながりを大切にしたいまちづくりを続けてほしい（6）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・山科区は住民のつながりの強い区。つながりを絶やさないようにしてほしい ・ますます地域のつながりを深め，誰もが安心・安全に暮らせるまちづくりをしてほしい ・山科愛を基盤として地域のつながり・世代間交流を深めたい など 	<p>これまでに培ってきた自治会をはじめとする地域コミュニティをいかしたまちづくりを今後も進めるとともに，地域のつながりを更に深める取組を進めてまいります。</p>
	<ul style="list-style-type: none"> ・区役所と自治連合会，各種団体が連携して様々な課題を地域で解決していく必要がある 	<p>計画に掲げる将来像の実現に向けて，区民の皆様や地域団体，企業・事業者，行政・学校などが一体となって，計画に基づく取組をしっかりと進めてまいります。</p>
	<ul style="list-style-type: none"> ・おやじの会，経済同友会，大学などが行う地域を盛り上げる活動を次世代につないでいくため，行政が支援してほしい 	<p>「(1)地域のつながりを深め強める」取組として，これまで培ってきた地域活動を継承・発展させることを記載しており，取組を進めてまいります。</p>

計画の項目	御意見の要旨	御意見に対する考え方
地域コミュニティ・自治	<p>○自治会・町内会の加入率低下と担い手の減少、役員の高齢化が課題（９）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「町内会不要論」があるが、災害時には助け合う必要がある ・地域の担い手減少に対する有効な政策を示してほしい など 	<p>自治会・町内会の加入率の低下や役員の高齢化、地域活動の担い手の減少が課題であると認識しております。</p> <p>自治のつながりを次世代へ継承する取組、地域活動を担う層の拡大の取組を記載しており、御意見の趣旨に合致するものと考えます。</p>
	<p>○自治会の存在や加入のメリットをPRする必要がある（２）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自治会や町内会の存在を知らない人がいる可能性がある など 	<p>「(1)②自治のつながりを次世代へ継承する」取組として、自治会へ加入するメリットを情報発信することを記載しており、取組を進めてまいります。</p>
	<p>○自治会と各種団体などの連携が必要（２）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・誰もが参加しやすい自治会活動の在り方を考え、他団体と連携して広報すると効果が上がると思う ・各種団体が協働し、生きづらさを感じている人が支えられ、安心して暮らせる地域社会になるとよい 	<p>「(1)地域のつながりを深め強める」取組として、自治会や各種団体などの交流を深める取組を記載しており、取組を進めてまいります。</p>
	<p>○一人ひとりが自分ごととして地域に関わることは良いことだ（２）</p>	<p>「(1)地域のつながりを深め強める」取組として、一人ひとりが自分ごととして地域に関わり合うことで豊かな人間関係を育むことを記載しており、取組を進めてまいります。</p>
	<ul style="list-style-type: none"> ・山科区は地域活動やスポーツなどが盛んで羨ましい。スポーツは健康にもよいので、今後も力を入れてはどうか 	<p>「(1)地域のつながりを深め強める」取組として、スポーツやイベントなどを通じた地域交流を促すことを記載しており、取組を進めてまいります。</p>
	<p>○イベントやお祭りを開催してほしい（５）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・イベントが少ない ・おやじの会の若手を中心に、お祭りを開催してほしい ・山科がもっと住んで楽しいところになるとよい など 	<p>「(1)地域のつながりを深め強める」取組として、スポーツやイベントなどを通じた地域交流を促すことを記載しており、取組を進めてまいります。</p>

計画の項目	御意見の要旨	御意見に対する考え方
地域コミュニティ・自治	<p>○地域活動の担い手育成に SNS などのツールを活用するのはよいアイデアだと思う (5)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全ての世代が交流できるツールとするため、若い世代だけでなく、SNS を苦手とする世代にも目を向ける必要がある ・集まるのが難しくてもつながれる形をたくさん作ってほしい ・若者向けに SNS で発信することで、自治会に参加する若者が増える など 	<p>「(2)地域のつながりを広め強める」取組として、SNS などのツールを活用して多様な交流を図り、まちづくり情報を発信することを記載しており、取組を進めてまいります。</p>
	<p>○デジタル化を推進してほしい (2)</p>	<p>SNS などのツールを活用し、地域のつながりを推進することを記載しており、取組を進めてまいります。</p>
	<ul style="list-style-type: none"> ・地縁を持たない住民がつながるには、テーマ型コミュニティは大切だ 	<p>「(2)地域のつながりを広め強める」取組として、テーマ型など新たなコミュニティの形成を促すことを記載しており、取組を進めてまいります。</p>
	<ul style="list-style-type: none"> ・テレワークや在宅勤務などによって増加した在宅時間を活用して、幅広い世代に地域活動への参加を促してはどうか 	<p>「(2)②地域活動を担う層の拡大を促す」取組として、多様で柔軟な働き方を推進し、真のワーク・ライフ・バランスを実践することで地域活動等に積極的に参加する機会を増やすことを記載しており、御意見の趣旨に合致するものと考えます。</p>
	<p>○学生や若者がまちづくりに参加する機会を増やしてほしい (5)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・行政と学生・若者が意見交換・交流する場を設けてほしい ・学生と地域住民が意見交換・交流する機会を増やしてほしい など 	<p>「(2)地域のつながりを広め深める」取組として、大学、地域、行政などの連携の推進、学生のまちづくりへの参加促進を記載しており、取組を進めてまいります。</p>
	<p>○産官学などの連携を一層広げてほしい (2)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・薬学、健康・医療系の大学や医薬系企業が立地している強みをいかして、保健・福祉、子育て、産業、教育など様々な分野で連携してはどうか など 	<p>「(2)地域のつながりを広め深める」取組として、大学、地域、行政などの連携を一層広げることを記載しており、御意見の趣旨に合致するものと考えます。</p>

計画の項目	御意見の要旨	御意見に対する考え方
地域コミュニティ・自治	<p>○地域に根ざした情報発信ができていて、山科区ワンチームの一体感が感じられる (2)</p> <p>・民間のまちづくり活動，これを支援する区の取組などをホームページ等で発信してほしい など</p>	<p>「(2)地域のつながりを広め深める」取組として，まちづくりをサポートする情報の発信を記載しており，取組を進めてまいります。</p>
	<p>・地域で交流できるアプリがほしい</p>	<p>「(2)地域のつながりを広め深める」取組として，山科区公式アプリでのまちづくり情報等の発信について記載しており，取組を進めてまいります。</p>
	<p>・アプリで配信されるコラムは山科区を再発見でき有意義</p>	<p>「(2)地域のつながりを広め深める」取組として，山科区公式アプリでのまちづくり情報等の発信について記載しており，取組を進めてまいります。</p>
子育て・若者	<p>○子育てするのに良いまちだ (7)</p> <p>・地域の見守り活動や子ども向けイベントの充実は山科区の特徴</p> <p>・子どもに優しく，山科全体で子どもを見守る環境が整っており，安心して子育てができる</p> <p>・子ども・若者が集い情報交換できる山科青少年センターがあり，子育て世代にはとても暮らしやすい など</p>	<p>計画に基づき，子育て，子ども・若者の育ちを地域で支える取組をしっかりと進めてまいります。</p>
	<p>○子育て・若者の分野の取組内容に具体性がない (5)</p> <p>・山科区ならではの取組を記載すべき</p> <p>・「声かけ運動」など地域ぐるみで子どもを見守る取組を進めてほしい など</p>	<p>計画において，「子育て，子ども・若者の育ちを地域で支える」具体的な取組を記載し，また，京都市全体の取組と共に山科区独自の取組を記載しております。</p>
	<p>○子育て支援の充実を望む (5)</p> <p>・支援を必要としている子どもたちにしっかりとした支援を望む</p> <p>・子育て相談の場を充実してほしい (オンラインイベントの開催やアプリでの情報発信など) など</p>	<p>子育てや子ども・若者に対する各種支援や，子育て世帯の交流を促す取組について記載しており，取組を進めてまいります。</p>
	<p>・子ども食堂を支援する制度は素晴らしい取組だと思う</p>	<p>「(1)①地域ぐるみで子どもを見守る」取組として，子ども食堂などの地域における子どもの居場所づくりの取組を記載しており，取組を進めてまいります。</p>

計画の項目	御意見の要旨	御意見に対する考え方
子育て・若者	<p>○子どもたちが学ぶ環境を整えてほしい (2)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・貧困家庭は大学進学率が低い。学びたいと希望する子が安心して学べる環境を整えてほしい ・塾に行かなくても学校でしっかりサポートしてもらえると良い、教員の負担を減らすため地域の人材を有効に使ってはどうか 	<p>「(2)地域ぐるみで子どもの学びを応援する」取組を記載しており、取組を進めてまいります。</p>
	<ul style="list-style-type: none"> ・山科区の学生へインターンシップなどの地域情報を発信したり、山科青少年活動センターの地域通貨「べる」をボランティア体験事業と組み合わせたりすれば、学生の地域活動への参画が進むのではないか 	<p>「(5)若者の成長と社会参加を応援する」取組として、大学生が地域でインターンシップを経験できる機会の創出、「べる」を活用した青少年の地域活動参画促進の取組等を記載しており、御意見の趣旨と合致するものと考えます。</p>
観光・産業	<p>○山科は歴史・自然の魅力あふれるまち (3)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一人一人が「山科ファン」というのが良い。ファンを増やして山科の良さを地道に広げることが大切 など 	<p>山科区民宣言に掲げるとおり、山科区の特徴をいかし、まちの魅力・活力を高める取組を進めてまいります。</p>
	<p>○魅力的な観光コンテンツを開発してほしい (8)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・もっと色んなイベントやお祭を開催してほしい ・歩いて楽しめる観光コースを提案してほしい ・古い歴史を持ち先人たちの暮らしの中で大事にされてきた場所が見落とされている ・山科の観光スポットはそれほど混んでいないところが良いので、これからも増えすぎないでほしい など 	<p>「(1)暮らしに根ざした観光」の取組として、山科区の魅力や特徴をいかした観光コンテンツの開発について記載しており、取組を進めてまいります。</p>
	<p>○山科区の魅力をもっとPRしてほしい (8)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「山科と言えばこれ」という特徴的な広告や宣伝を行ってほしい ・観光マップ等を作成してほしい ・山科区の歴史の魅力を地域と共にPRする取組ができるとよい など 	<p>「(1)暮らしに根ざした観光」の取組として、区をあげて山科区の魅力のPRを行うこと、「(2)地域資源をいかした産業振興」の取組として、特徴ある産業の魅力のPRを行うことを記載しており、取組を進めてまいります。</p>

計画の項目	御意見の要旨	御意見に対する考え方
観光・産業	<p>○SNS での情報発信をもっと活発にしてほしい（3）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・山科区民しか知らないディープな観光スポット等を SNS で発信する など 	<p>「(1)暮らしに根ざした観光」の取組として、山科区公式アプリ等により山科区の魅力のPRを行うことを記載しており、取組を進めてまいります。</p>
	<p>○産業の活性化により活気あるまちづくりを行ってほしい（4）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・魅力ある地域産業を発信し、地域と地域企業との連携を促進してほしい ・山科にある企業を知ることができるイベントを開催してほしい など 	<p>「(2)地域資源をいかし産業を振興する」取組として、特徴ある産業の魅力のPR、地域と学校・教育機関との連携強化を記載しており、取組を進めてまいります。</p>
	<p>○地元農産物のPRと地産地消の取組を進めてほしい（3）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・山科なすの知名度を高めてほしい ・地元農産物は優先して区内の学校や高齢者施設で使用してほしい など 	<p>「(2)地域資源をいかし産業を振興する」取組として、伝統野菜の区内外へのPR、地産地消の取組の促進を記載しており、取組を進めてまいります。</p>
	<ul style="list-style-type: none"> ・若者が学生時代から就職まで京都で暮らせるよう、働き口ができる産業政策に力を入れてほしい 	<p>「(2)地域資源をいかし産業を振興する」取組として、区内企業・事業者の積極的な事業活動や産業の担い手の育成を支援する取組を記載しており、取組を進めてまいります。</p>
	<ul style="list-style-type: none"> ・滞在時間を長くするため、駅前等にカフェなどのテナントを誘致してはどうか 	<p>「(2)地域資源をいかし産業を振興する」取組として、商店街や大学・地域団体などと連携し、魅力ある店舗が増加し、商いでにぎわう活気あるまちづくりを進めることを記載しており、御意見の趣旨に合致するものと考えます。</p>
	<ul style="list-style-type: none"> ・歴史的文化的に価値ある資源等を観光にいかすとともに、子どもたちの育成にも活用するなど、分野横断的な計画を希望する 	<p>山科区の魅力や特徴をいかした観光に取り組むこと、学校教育などにおいて地域の歴史や文化、伝統を学ぶ機会を提供することを記載しており、御意見の趣旨に合致するものと考えます。</p>
	<p>○地域ならではの歴史や自然を知ってもらうことで地元愛も深まると思う（3）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校と連携し、子どもたちが地域の良さを実感する取組を充実させてほしい など 	<p>「(3)文化力を基軸として社会的・経済的価値を創出する」取組として、学校教育や生涯学習の場において地域の歴史や文化、伝統を学ぶ機会を提供することを記載しており、御意見の趣旨に合致するものと考えます。</p>

計画の項目	御意見の要旨	御意見に対する考え方
防災・防犯	○安心・安全なまちづくりを期待する (3)	7つのまちづくりのテーマの1つとして「防災・防犯」の取組をしっかりと進めてまいります。
	○行政の役割を明確にすべき (3) ・防災・防犯は区民の自助努力だけではできない ・行政と住民が一体となった体制づくりが必要 ・地域の防災・防犯の取組が継続できるよう区役所にリーダーシップを発揮し、支援してほしい	区における総合的な防災・危機管理体制の構築、災害に備えた地域・企業・行政・医療機関などの連携強化について記載しており、御意見の趣旨に合致するものと考えます。
	・「誰もが住みやすい、暮らしやすい」は「防災・防犯」と「保健・福祉」のどちらの区民宣言にも記載されている	「住みやすさ、暮らしやすさ」は「防災・防犯」「保健・福祉」いずれにもつながる取組として記載しております。
	○SNS等を活用し、早く正確な防災情報を発信してほしい (2) ・SNSなどを活用して、平時から1人ひとりの防災力を高めてほしい など	「(1)①一人ひとりの防災力を高める」取組として、SNS等の活用などによる情報共有に取り組むことを記載しており、取組を進めてまいります。
	・多世代の多くの人で防災訓練を実施したい	「(1)②地域防災組織の機能を強化し、助け合える体制を整備する」取組として、各種防災訓練に取り組むことを記載しており、取組を進めてまいります。
	・地域防災組織の機能を強化する具体的な取組を掲載した方がよい	「(1)②地域防災組織の機能を強化し、助け合える体制を整備する」取組として、各種防災訓練の実施、消防団の防火活動、情報交換や講習会などを通じた防災力のアップなどを記載しており、取組を進めてまいります。
	○災害時及び災害に備えた、地域住民と大学・学生の連携が重要 (2)	「(1)③災害に備えて地域・企業・行政・医療機関などの連携を強化する」取組として、地域と大学や事業者が連携し、防災・減災対策を強化することを記載しており、取組を進めてまいります。

計画の項目	御意見の要旨	御意見に対する考え方
防災・防犯	<ul style="list-style-type: none"> ・空き家問題に取り組んでほしい 	<p>「(1)④総合的な防災・危機管理体制を強化し、災害に強いまちづくりを推進する」取組として、空き家問題の解消に向けた取組を推進することを記載しており、取組を進めてまいります。</p>
	<p>○治安が悪いイメージを払拭する取組をしてほしい（４）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・刑法犯認知件数が大幅に減少しているのに、まだ山科区に治安が悪いイメージがあるのは住民として心配 ・治安が悪いイメージを払拭するためには、民度の高い区民になる意識を持つことが必要 など 	<p>「(2)暮らしの安心・安全を支える」取組として、地域の防犯対策や生活安全の取組等を記載しており、治安向上のための取組を進めてまいります。</p>
	<ul style="list-style-type: none"> ・路上に放置されている物品の撤去，路上にはみ出している植え込みや樹木等を刈込・伐採してほしい 	<p>「(2)①地域の防犯対策を継続・発展させる」取組として、危険個所などの調査，生活道路などの安全点検，警察や学校など関係機関との連携による防犯対策に取り組むことを記載しており、取組を進めてまいります。</p>
	<p>○街灯が少ないので増やしてほしい（３）</p>	<p>「(2)①地域の防犯対策を継続・発展させる」取組として、危険個所などの調査，生活道路などの安全点検，警察や学校など関係機関との連携による防犯対策に取り組むことを記載しており、取組を進めてまいります。</p>
	<p>○犯罪や事故が多い所に防犯カメラを設置してほしい（２）</p>	<p>「(2)①地域の防犯対策を継続・発展させる」取組として、犯罪抑止力の高い防犯カメラの地域への設置を推進することを記載しており、取組を進めてまいります。</p>
	<ul style="list-style-type: none"> ・山科区の猟友会が京都市 No.1 の実力を持ち、自然と生活の調和に貢献していることを記載してはどうか 	<p>「(2)②生活安全の取組の充実を図る」取組として、地域ぐるみの獣害対策について記載しており、御意見の趣旨に合致するものと考えます。</p>
	<ul style="list-style-type: none"> ・ペットの飼い主のマナーが悪い 	<p>「(2)②生活安全の取組の充実を図る」取組として、動物愛護担当部署と連携したペット飼育マナーの啓発などを記載しており、取組を進めてまいります。</p>

計画の項目	御意見の要旨	御意見に対する考え方
保健・福祉	<p>○区民宣言の修正案を提案する（２）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「誰もが住みやすい、暮らしやすい山科で」を「若者から高齢者まで区民一人ひとりが自らの生き甲斐を感じながら」に修正など 	<p>御意見の趣旨は、現行の山科区民宣言に記載しているものと考えます。</p>
	<ul style="list-style-type: none"> ・区民の自助・共助だけを強調するのではなく、行政の役割を明記すべき 	<p>区民や地域団体が取り組む活動と共に、行政が提供する保健・福祉サービスについて記載しており、御意見の趣旨に合致するものと考えます。</p>
	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者や障害者などへ配慮したまちづくりを行えば、全ての人が満足できると思う 	<p>高齢者や障害者を含め全ての人を尊重した地域共生社会を進めることを記載しており、御意見の趣旨に合致するものと考えます。</p>
	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもから高齢者まで、みんなが地域福祉に関心を持ってほしい 	<p>全世代型の地域共生社会を進めることを記載しており、御意見の趣旨に合致するものと考えます。</p>
	<p>○高齢者が安心して住み続けられる持続可能なまちづくりを進めるべき（２）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高齢者がいきいきと活動できる場をつくり、高齢者の社会参加を促進してほしいなど 	<p>「(2)高齢者の暮らしの安心と生きがいをつくる」取組を進めてまいります。</p>
	<p>○単身高齢者等の見守り支援や、介護が必要になった時の迅速な対応が必要（３）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ケアマネジャーや民生委員と地域住民の連携が必要 ・日頃から単身・夫婦暮らしの高齢者を地域で見守る体制を強化してほしい など 	<p>「(2)高齢者の暮らしの安心と生きがいをつくる」取組として、急病や事故対応時における支援体制の充実、見守り活動や訪問活動などの地域全体での見守り体制の強化を記載しており、御意見の趣旨に合致するものと考えます。</p>
	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍では、障害者など弱い立場の方にしわ寄せがいくケースが多い。コロナ以前のきめ細やかな支援を継続してほしい 	<p>「(3)障害のある人の社会生活を応援する」取組を進めてまいります。</p>
	<p>○健康づくりの取組が必要（３）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・フレイル・オーラルフレイル対策の推進など、日頃から健康寿命の延伸に取り組むなど 	<p>「(4)区民の健康をつくり、守る」取組として、健康寿命延伸の取組、オーラルフレイル対策などを記載しており、御意見の趣旨に合致するものと考えます。</p>

計画の項目	御意見の要旨	御意見に対する考え方
交通・都市 基盤	○道路環境を改善してほしい（９） ・交通量が多いのに狭く危険な道路が多い ・道路の拡張や一方通行化を行うべき ・道路の両端に電柱が多すぎる など	「(1)道路を快適にする」取組として、安全で快適な道路空間の整備・改善に取り組むことを記載しており、取組を進めてまいります。
	○安全で快適な歩道を整備してほしい（８） ・歩道を拡幅し、安全な歩道を確保してほしい ・凸凹な道を整備して、高齢者や障害者でも歩きやすい道にしてほしい など	「(1)道路を快適にする」取組として、安全で快適な道路空間の整備・改善に取り組むことを記載しており、取組を進めてまいります。
	○山科川沿いの道を自転車・歩行者が安全に通行できるよう整備してほしい（３）	「(1)道路を快適にする」取組として、安全で快適な道路空間の整備・改善に取り組むことを記載しており、取組を進めてまいります。
	○道路・歩道の危険箇所を点検し、安全策をとってほしい（４） ・横断歩道や道路標識の表示が消えかかっている所がある ・看板標識が見えない又は設置していないため、車が飛び出してくる場所がある ・新奈良街道の歩道は狭くて凸凹なので危険、一度検分してほしい など	「(1)①安全で快適な道路空間の整備・改善」の取組として、危険箇所などの調査、生活道路などの安全点検、警察や学校などの関係機関との連携による交通安全対策に取り組むことを記載しており、取組を進めてまいります。
	○信号を設置してほしい（２）	「(1)①安全で快適な道路空間の整備・改善」の取組として、危険箇所などの調査、生活道路などの安全点検、警察や学校などの関係機関との連携による交通安全対策に取り組むことを記載しており、取組を進めてまいります。
	○交通マナーを改善してほしい（７） ・車の運転が荒い、スピードが速い ・バイクや自転車のヘルメット着用等の講習を行う必要がある ・車や自転車の交通マナー違反が多いので、警察の見回りを強化してほしい など	「(1)①安全で快適な道路空間の整備・改善」の取組として、交通マナーの向上や、警察や学校などの関係機関との連携による交通安全対策に取り組むことを記載しており、取組を進めてまいります。

計画の項目	御意見の要旨	御意見に対する考え方
交通・都市 基盤	<p>○渋滞対策が必要（６）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・稲荷山トンネルの無料化等で深刻化している渋滞の対策が必要 ・奈良街道の渋滞が危険なので改善を希望する ・狭い生活道路まで抜け道とされ、大渋滞を起こしている。観光等で区内に来るマイカーへも公共交通利用促進の働きかけを行ってほしい など 	<p>「(1)②幹線道路網の交通対策」の取組として、幹線道路の慢性的な交通渋滞の緩和、生活道路への通過交通の流入対策等に取り組むことを記載しており、取組を進めてまいります。</p>
	<p>○道路環境の整備・改善を進めると同時に、公共交通機関の利用を促す取組に賛同・期待する（２）</p>	<p>安全で快適な道路空間の整備・改善と共に、公共交通の利用を促し、暮らしの安心・安全を高めてまいります。</p>
	<p>○交通網を確立・改善してほしい（８）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・山科は外からのアクセスは良好だが、区内の移動は不便。住民の移動手段を確保してほしい ・市内で唯一市バスの通っていない区に交通網を確立してほしい ・交通不便地域への環境整備が整えば、観光・産業の発展にもつながっていく など 	<p>公共交通の充実が山科区民の願いであり、「公共交通の利便性を高め利用を促す」取組を進めてまいります。</p>
	<p>○バス路線の拡充・バスの増便をしてほしい（１０）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・京阪バスを市バス並みに走らせてほしい ・地下鉄沿線以外は交通の便が悪く、バス路線の拡充と増便が必要 ・外環状線より西は京阪バスがカバーしているが、小山、大塚、大宅東部は非常に不便で、改善が必要 ・買い物や通院にも不自由し、通勤・通学時は乗り切れなかったり、特に高齢者・障害者にとっては深刻な状況にある など 	<p>「(2)公共交通の利便性を高め利用を促す」取組として、地域を支える公共交通の充実を図り、新たな交通手段や移動の利便性向上策を幅広く検討することを記載しており、取組を進めてまいります。</p>

計画の項目	御意見の要旨	御意見に対する考え方
交通・都市 基盤	<p>○市バスの運行再開，コミュニティバスの導入，小型バスの運行などを検討してほしい（6）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市バスの復活に期待する ・地下鉄沿線以外には，コミュニティバスを導入してほしい ・道路事情から大型バスの運行が困難であれば，京阪バスや京都市バスによる小型バスの運行を検討してほしい など 	<p>「(2)公共交通の利便性を高め利用を促す」取組として，地域を支える公共交通の充実を図り，新たな交通手段や移動の利便性向上策を幅広く検討することを記載しており，取組を進めてまいります。</p>
	<ul style="list-style-type: none"> ・鏡山学区のモビリティマネジメント活動などに対して，区役所の継続的な支援が必要 	<p>「(2)②地域を支える公共交通の充実を図る」取組として，モビリティマネジメントの展開を記載しており，取組を進めてまいります。</p>
	<ul style="list-style-type: none"> ・狭い道の渋滞緩和のため，バスダイヤを調整してほしい。 	<p>「(2)公共交通の利便性を高め利用を促す」取組の中で，取組を進めてまいります。</p>
	<ul style="list-style-type: none"> ・「新たな交通手段の検討」は相当ハードルが高いように思うが，実現を期待する 	<p>関係機関などと連携し，新しい交通手段や移動の利便性向上策を幅広く検討してまいります。</p>
	<ul style="list-style-type: none"> ・駅の駐輪場にレンタサイクルがあれば，駅から離れた観光地に行くのに便利で，地下鉄の利用者も増えると思う 	<p>「(2)③新たな交通手段や移動の利便性向上策を幅広く検討する」取組として，レンタサイクルの導入促進を記載しており，取組を進めてまいります。</p>
	<ul style="list-style-type: none"> ・「良好な都市景観の創出」や「美しい自然的・歴史的景観の保全・継承」は，まちづくりの基本的で大切な考え方である 	<p>「(4)良好な景観を形成する」取組として，景観の保全と活力ある持続可能なまちづくりの両立を目指すことを掲げております。</p>
	<ul style="list-style-type: none"> ・駅南側のわい雑な場所の景観が良くなれば，人気のまちになると思う 	<p>「(4)良好な景観を形成する」取組として，各地域の特性に応じた，いきいきとした暮らしや地域の活力につながる景観の創出を検討してまいります。</p>
自然環境	<p>○美しい自然は山科の魅力なので，自然破壊をせずに，緑を増やす活動を続けてほしい（5）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自然に恵まれ，たくさん良いところがあるので，住んでいて誇りに思えるような区にしてほしい など 	<p>「(1)まちのうるおい・自然を大切にする」取組として，生物多様性豊かな自然環境を保全する取組，まちの緑を増やす取組を記載しており，取組を進めてまいります。</p>

計画の項目	御意見の要旨	御意見に対する考え方
自然環境	<p>○清掃・美化活動を推進してほしい（9）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「山科区2万人まち美化作戦」は他区にはない素晴らしい地域ぐるみの活動。継続できるように区役所の支援をお願いする ・街路樹があるのは良いが、根本の雑草が放置されているのは見苦しい ・山科川堤防沿いの道を、清掃活動等により魅力ある空間にしてほしい ・ごみ拾いを協力して行うことは治安向上にもつながる など 	<p>「(2)ごみのないまちをつくる、ごみの出ない暮らしを営む」取組として、「清掃・美化の活動を充実する」取組、「ごみの出ない循環型のまちを構築する」取組を記載しており、取組を進めてまいります。</p>
	<ul style="list-style-type: none"> ・「徹底した省エネ化」と「再生可能エネルギーの普及」は、区役所レベルで取り組むのは厳しい。市役所の関係部署とも連携し、実効性のある取組が展開されることを期待する 	<p>計画の実現に向けて、区民の皆様や地域団体、企業・事業者、行政・学校などが一体となって、取組をしっかりと進めてまいります。</p>
	<ul style="list-style-type: none"> ・京都橋大学の豊かな自然環境は子どもたちの環境学習の場として活用できる 	<p>「(4)環境について学び行動する」取組として、学校などと連携し、環境保全活動の担い手を育成する取組を記載しており、取組を進めてまいります。</p>
その他 (計画全体に係るものを含む。)	<p>○良い計画だと思う（2）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全体的に漏れなく、よくまとまっている ・魅力・課題・将来像・まちづくりのテーマと取組、と簡潔に分かりやすくまとめられている 	<p>計画に掲げる将来像の実現に向けて、区民の皆様や地域団体、企業・事業者、行政・学校などが一体となって、計画に基づく取組をしっかりと進めてまいります。</p>
	<p>○良いまちになってほしい（3）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・山科がもっと良いまちになってほしい ・今以上に活気があり住みやすいまちづくりをお願いします ・山科に来てからまだ1週間なのでこれから色々知っていききたいと思う 	<p>計画に掲げる将来像の実現に向けて、区民の皆様や地域団体、企業・事業者、行政・学校などが一体となって、計画に基づく取組をしっかりと進めてまいります。</p>
	<p>○内容が抽象的である（2）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・まちづくりのテーマと取組が抽象的 ・山科区に特化した計画にし、もっと山科区の独自性を出した方が良い 	<p>計画において、7つのまちづくりのテーマごとに取組と具体的な取組を記載し、また、京都市全体の取組と共に山科区独自の取組を記載しております。</p>
	<ul style="list-style-type: none"> ・「ちょいなか」が示すとおり、山科には田舎のような人のつながりや温かさがああり、安心して子育てできている。交通の便もよく住みやすい 	<p>「思い出はいつも人」「ちょいなか山科」を合言葉に、「地域力・つながり」を大切にしながら計画に基づく取組をしっかりと進めてまいります。</p>

計画の項目	御意見の要旨	御意見に対する考え方
その他 （計画全体に係るものを含む。）	<ul style="list-style-type: none"> ・「安心・安全のまちづくり」をベースに置いて策定すべき 	計画は左記の考え方のもと、7つのまちづくりのテーマの1つとして「防災・防犯」の取組を進めていくこととしており、御意見の趣旨に合致するものと考えます。
	<ul style="list-style-type: none"> ・SDGs やレジリエンスの広報が必要 	「踏まえるべき社会の潮流」にSDGs やレジリエンスについて記載しており、それを踏まえた取組を進めてまいります。
	<ul style="list-style-type: none"> ・「京都刑務所敷地の活用」とは何か 	「京都刑務所敷地の活用を核とする未来の山科のまちづくり戦略」の概要について記載しています。同戦略の内容を踏まえながら取組を進めてまいります。
	<ul style="list-style-type: none"> ・計画は、区役所が先導し、地域や町内会等との協働で進めていくべき 	計画に掲げる将来像の実現に向けて、区民の皆様や地域団体、企業・事業者、行政・学校などが一体となって、計画に基づく取組をしっかりと進めてまいります。
	<ul style="list-style-type: none"> ・行政の取組だけでなく、区民や地域と連携した取組も記載してもよいと思う 	計画全般にわたって、区民の皆様や地域団体、企業・事業者、行政・学校などが役割分担、連携・協働しながら取り組む内容について記載しております。
	<ul style="list-style-type: none"> ○山科区のブランディングを図ってほしい（11） ・長期的視点でイメージアップと移住促進に取り組んでほしい ・治安が悪いイメージを払拭するため、正しい情報を発信していくことが重要 ・教育環境を整え、子育て世代にとってより魅力的なまちにすることが山科の発展につながる ・交通要所である点、稲荷山トンネルの無料化により更にアクセスしやすくなっていることはもっと積極的にPRした方がよいなど 	治安の向上や住みやすいまちづくりに取り組み、山科区内外へ魅力をPRすることで山科区のブランディングを図り、定住人口の増加、活力ある地域の創出につなげてまいります。

計画の項目	御意見の要旨	御意見に対する考え方
<p>その他 (計画全体に係るものを含む。)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍でもできるイベントを増やしてほしい 	<p>計画において、世代間交流や地域交流を促進するイベント等について記載しており、コロナ禍においても、安心・安全に配慮しながら、取組を進めてまいります。</p>
	<ul style="list-style-type: none"> ・具体的な PR についての情報が必要 	<p>山科区の魅力について整理し、観光・産業のテーマ等において山科区の魅力の PR を行うことを記載しており、御意見の趣旨に合致するものと考えます。</p>
	<ul style="list-style-type: none"> ・「第 2 期山科区基本計画」にも意見を送ったが、どのように全体の意見・提案をまとめ進めるのか、具体的に示されていないように思う。 	<p>山科区民まちづくり会議において第 2 期計画の総括を行い、達成できたこと、引き続き取り組んでいくことなどを整理したうえで、第 3 期計画の策定を進めてまいりました。</p>

■今後、計画を推進していくうえで参考にさせていただく御意見（154件）

計画の項目	御意見の要旨	御意見に対する考え方
I 山科区の魅力と課題、将来像	・住人の現実的な視点が感じられないため、将来像に賛同できない	将来像は、第2期山科区基本計画の策定の際、区民の方等から公募し選定されたもので、本計画においても踏襲・発展させたものです。頂いた御意見は、今後、基本計画の取組を進める中で、参考にさせていただきます。
地域コミュニティ・自治	・自治会や行政などに意見を届ける「区民・住民の声ポスト」を設置してはどうか	「山科区の地域力・つながりをいかす」取組を進める中で、参考にさせていただきます。
	○身近なところに地域住民が気軽に集い交流できる集会所や公園が必要（3）	「山科区の地域力・つながりをいかす」取組を進める中で、参考にさせていただきます。
	○自治会・町内会の業務負担を軽減してほしい（3） ・町内会の業務を見直し、町内会が破綻している状態を立て直すことが必要 ・行政が自治会を使うのではなく、もっと行政が地域に入るべき ・町内会業務のガイドラインを作成してほしい	「(1)地域のつながりを深め強める」取組を進める中で、参考にさせていただきます。
	○スポーツを通じた地域交流を提案（2） ・京都・山科出身のプロスポーツ選手を、子どもたちの指導や高齢者の健康促進などに活用してほしい ・京都橘大学サッカー部がスポーツを通じ地域に貢献する	「(1)⑤スポーツやイベントなどを通じた地域交流を促す」取組を進める中で、参考にさせていただきます。
	○きずな支援事業の補助対象事業・金額・補助率などの見直しをしてほしい（3）	「(2)地域のつながりを広め強める」取組を進める中で、参考にさせていただきます。
子育て・若者	・京都市で唯一、小中学校の統廃合がない区で、生徒の数が多いということはアピールポイントになるかもしれない	「子育て、子ども・若者の育ちを地域で支える」取組を進める中で、参考にさせていただきます。
	・保育園・学童保育所が年度末に数日休園してしまう子育て環境のデメリットも発信するべき	「子育て、子ども・若者の育ちを地域で支える」取組を進める中で、参考にさせていただきます。

計画の項目	御意見の要旨	御意見に対する考え方
子育て・若者	○公園や遊べる場所を増やしてほしい (4) ・子どもや若者が気軽に遊べる場所が必要 ・公園の設備を新しくし、遊具を増やしてほしい など	「子育て、子ども・若者の育ちを地域で支える」取組を進める中で、参考にさせていただきます。
	・子どもや若者の支援に携わる人たちのネットワーク形成を図る「子ども・若者未来トーク」の取組を再開してほしい	「(1)地域ぐるみで子育てを見守る」取組を進める中で、参考にさせていただきます。
	○花山天文台が子どもたちに学びの場を提供し、天文学や地域の歴史に興味を持つきっかけになればと願う (2)	「(2)②校外で子どもたちが学び・成長する場づくりを進める」取組を進める中で、参考にさせていただきます。
	・若者が集える場所として、青少年活動センターの施設拡充と、交通アクセスのよい場所に新たに数箇所設置することが必要	「(5)①若者の居場所づくりや様々な経験・交流の場づくりを進める」取組を進める中で、参考にさせていただきます。
	・子ども・若者の地域活動参加につながる取組として、大規模な音楽祭の開催を提案する	「(5)②若者の自治活動・地域活動への参画を応援する」取組を進める中で、参考にさせていただきます。
産業・観光	○区民宣言「一人ひとりが「山科ファン」」は削除してほしい (2) ・区民として山科区の魅力を感じるが、PR 隊になることとは別問題 ・心に関わることを決めつけないでほしい	「山科区の特徴をいかし、まちの魅力・活力を高める」取組を進める中で、参考にさせていただきます。
	・歴史的建造物の痛みや汚れ、周辺環境の現状を調査し把握すべき	「山科区の特徴をいかし、まちの魅力・活力を高める」取組を進める中で、参考にさせていただきます。
	・30～50年先を見据え、観光遺産がなくならないように開発検討委員会を立ち上げてほしい	「(1)暮らしに根ざした観光」の取組を進める中で、参考にさせていただきます。
	・琵琶湖疏水船のモーター音で野鳥の声が消えてしまう	「(1)暮らしに根ざした観光」の取組を進める中で、参考にさせていただきます。
	・休憩施設や洋式トイレなど、観光客・高齢者にやさしい環境づくりをしてほしい	「(1)暮らしに根ざした観光」の取組を進める中で、参考にさせていただきます。

計画の項目	御意見の要旨	御意見に対する考え方
産業・観光	<p>○魅力的な観光コンテンツを開発してほしい（６）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・山科を舞台にしたアニメや漫画を制作し「聖地」をつくる ・「山科盆地一周トレイル」の整備 ・京都トレイルの大文字山コースの整備・PR ・史跡や景観・伝統産業・商店街などをめぐるウォーキングコースの提案 ・疏水公園のパワースポット化 	<p>「(1)①山科区の魅力や特徴をいかした観光」の取組を進める中で、参考にさせていただきます。</p>
	<ul style="list-style-type: none"> ・近隣自治体と連携し、相互誘客を図ってはどうか 	<p>「(1)①山科区の魅力や特徴をいかした観光」の取組を進める中で、参考にさせていただきます。</p>
	<ul style="list-style-type: none"> ・「山科検定」がコロナ禍で中止になっている。オンラインでの開催など、継続を願う 	<p>「(1)②区民がはぐくむ観光」の取組を進める中で、参考にさせていただきます。</p>
	<p>○山科の魅力を把握し、積極的にPRした方がよい（４）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・山科区が一番の魅力は琵琶湖に近いこと ・山科区と聞いて連想することを他府県民にアンケートする ・学生と地域の協働で山科区案内マップ（観光名所、穴場スポット、防災情報）を作成する ・花山天文台はアマチュア天文学発祥地としてもPRできる 	<p>「(1)③区をあげて山科区の魅力のPRを行う」取組を進める中で、参考にさせていただきます。</p>
	<ul style="list-style-type: none"> ・産業振興の核を観光のみに置くのではなく、また、区単独で取り組むのではなく市全体の取組と融合させていくことが重要 	<p>「(2)地域資源をいかし産業を振興する」取組を進める中で、参考にさせていただきます。</p>
	<p>○伝統産業の振興策を提案する（２）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ふるさと納税の返礼として、陶芸体験や漆の蒔絵体験など、伝統産業体験の機会を提供する ・山科区の伝統産業のプロモーション動画を学生・若者から募集する 	<p>「(2)①特徴ある産業の魅力のPR」の取組を進める中で、参考にさせていただきます。</p>
	<p>○農業の振興策を提案する（２）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大学生考案の「山科なす」のレシピ集を作成する ・農地を農業体験事業の場として活用する 	<p>「(2)①特徴ある産業の魅力のPR」の取組を進める中で、参考にさせていただきます。</p>

計画の項目	御意見の要旨	御意見に対する考え方
産業・観光	<p>○中小企業への支援を強化してほしい（３）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公的支援機関と連携し、企業の技術開発・商品開発を支援する山科区独自の補助金制度を設けてほしい ・IT が不得手な中小企業や個人事業主をサポートしてほしい ・中小業者を優先して仕事を発注してほしい 	<p>「(2)①特徴ある産業の魅力のPR」の取組を進める中で、参考にさせていただきます。</p>
	<p>○ショッピング施設やレクリエーション施設などの商業施設を誘致してほしい（２）</p>	<p>「(2)②地域と学校・教育機関との連携を強化する」取組として、魅力ある店舗が増加し、商いでにぎわう活力あるまちづくりを進める中で、参考にさせていただきます。</p>
	<p>○学生の起業等を支援してほしい（２）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大学生が主催するフリーマーケットの開催 ・チャレンジシップ制度（行政等が家賃や管理費などを一定期間無償又は低額で貸出す制度）の運営 	<p>「(2)②地域と学校・教育機関との連携を強化する」取組を進める中で、参考にさせていただきます。</p>
	<p>○文化・芸術活動に対する支援を強化してほしい（３）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・文化施設を増やし、使用料を安くしてほしい ・区内の文化・芸術団体の実態調査と財政的支援をしてほしい ・「すわらじ劇団」の復活と支援を 	<p>「(3)文化力を基軸として社会的・経済的価値を創出する」取組を進める中で、参考にさせていただきます。</p>
	<ul style="list-style-type: none"> ・「文化財トレイル」を作成し、小中学校で文化財巡りを行う 	<p>「(3)②文化力で地域活動を活性化する」取組を進める中で、参考にさせていただきます。</p>
防災・防犯	<p>○ハザードマップの情報を周知する必要がある（２）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小学校の防災テストに市・区のハザードマップを使う ・ハザードマップを郵送で区民に配布する 	<p>「(1)①一人ひとりの「防災力」を高める」取組を進める中で、参考にさせていただきます。</p>
	<ul style="list-style-type: none"> ・災害トイレの鍵は、公園の隣や体育館、水道局に保管すべき 	<p>「(1)災害への意識を高め、防災の取組を強化する」取組を進める中で、参考にさせていただきます。</p>

計画の項目	御意見の要旨	御意見に対する考え方
防災・防犯	・電柱の上に突起物をつけることで、カラスなどの排泄物の問題を解決できることがあるので、土木事務所で実態調査をし対策してほしい	「(2)②生活安全の取組の充実を図る」取組を進める中で、参考にさせていただきます。
	・駐車スペースの違反を検挙するなど、車庫証明を厳格化してほしい	「(2)③交通安全の取組の充実を図る」取組を進める中で、参考にさせていただきます。
	・駅の手前の交差点に音声をつけてほしい	「(2)③交通安全の取組の充実を図る」取組を進める中で、参考にさせていただきます。
保健・福祉	・学生の家賃を安くする代わりに、高齢者の日常生活を手助けするボランティアをしてもらおうとよい	「(2)高齢者の暮らしの安全と生きがいをつくる」取組を進める中で、参考にさせていただきます。
	・各学区に高齢者が自由に使える安価な会館や会議室がほしい	「(2)高齢者の暮らしの安全と生きがいをつくる」取組を進める中で、参考にさせていただきます。
交通・都市基盤	○山科駅前を整備してほしい(9) ・京都市や関係団体と連携し、駅前エリアの魅力向上を望む ・外環状線から駅がわかりにくく、寂しい感じがする ・駅前の腐敗したベンチを修繕するか撤去してほしい ・駅前の喫煙所を密閉式に改良するか撤去してほしい ・南北通路のバリアフリー化が課題 など	「交通・都市基盤を整える」取組を進める中で、参考にさせていただきます。
	・駅前に大型商業施設があると、公共交通機関だけで生活できるようになる	「交通・都市基盤を整える」取組を進める中で、参考にさせていただきます。
	・歩行者優先の道路整備、バス路線の拡充、山科駅前整備などの課題に対する具体的な計画を示してほしい	「交通・都市基盤を整える」取組を進める中で、参考にさせていただきます。

計画の項目	御意見の要旨	御意見に対する考え方
交通・都市 基盤	<p>○道路環境を整備してほしい（7）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・名前の付いていない道路の名称を一般公募，交差点にもっと道路名プレートを設置してほしい， ・安祥寺道の JR 高架下トンネルの拡幅を要望する ・岡川を暗渠化して遊歩道にしてほしい ・電柱を歩道の隅に移設し，電柱・街灯・信号・支柱・標識を一本化してほしい など 	<p>「(1)道路を快適にする」取組を進める中で，参考にさせていただきます。</p>
	<p>○バスの利便性を向上させてほしい（5）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・バス路線の拡充や増便について具体的な計画を示してほしい ・京都市や山科区が京阪バスに補助金を交付するなど方策を検討してほしい ・敬老タクシーや小型循環バスなど，気軽に安く利用できる交通手段を創出してほしい ・「高齢者にわかりやすい時刻表・バスのりばマップ」の作成を提案する 	<p>「(2)公共交通の利便性を高め利用を促す」取組を進める中で，参考にさせていただきます。</p>
	<p>○京都刑務所敷地を有効活用してほしい（4）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・周辺エリアも活性化できる活用を望む ・大規模な文化的空間ができれば，山科区のブランディング，他の区にない魅力になると大いに期待している ・刑務所があることで成り立っている産業にも配慮しながら，将来の発展につながる活用を慎重に進めていくべき など 	<p>「(3)山科区の持続的な発展に向けた土地利用を目指す」取組を進める中で，参考にさせていただきます。</p>
	<p>○「京都刑務所敷地の活用を核とする未来の山科のまちづくり戦略」に反対（6）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・法務省が移転を考えていないなら戦略は不要 ・なぜ刑務所があることが問題なのか理解できないし，移転費用等の問題もある ・区民の生活環境の改善に利すると考えられない など 	<p>「(3)山科区の持続的な発展に向けた土地利用を目指す」取組を進める中で，参考にさせていただきます。</p>

計画の項目	御意見の要旨	御意見に対する考え方
交通・都市 基盤	<p>○「京都刑務所敷地の活用を核とする未来の山科のまちづくり戦略」の内容を踏まえた計画とすることに反対（6）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・法務省が移転を考えていない中、土台が間違っていたら計画の策定自体が意味のないものとなる ・戦略は市役所のトップダウンで進められたところに問題があり、企業や大資本に利益をもたらすに過ぎない ・5年以内に刑務所移転の予定がないなら基本計画の策定自体が意味のないものになる など <p>○京都刑務所敷地の具体的な活用方法を提案（8）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・娯楽施設（市民プール、スーパー銭湯） ・街なかのオアシスのような緑豊かな場所 ・大学を誘致 など <ul style="list-style-type: none"> ・オフィスの拡充や高さ規制の緩和などの検討を京都市と進め、働く環境の整備をしてほしい。 	<p>「京都刑務所敷地の活用を核とする未来の山科のまちづくり戦略」は、「これからの山科の魅力あるまちづくりの方向性を示す指針」及び「国への提案書」として策定したものであり、山科区基本計画においても、戦略に掲げるまちづくりの方向性を踏まえるべきものと考えます。頂いた御意見は、今後、「(3)山科区の持続的な発展に向けた土地利用を目指す」取組を進める中で、参考にさせていただきます。</p> <p>「(3)山科区の持続的な発展に向けた土地利用を目指す」取組を進める中で、参考にさせていただきます。</p> <p>「(3)山科区の持続的な発展に向けた土地利用を目指す」取組を進める中で、参考にさせていただきます。</p>
自然環境	<ul style="list-style-type: none"> ・疏水や音羽山などを地域交流などの場として活用してほしい ・自然を維持し、緑地を増やすとともに、田畑を維持してほしい。 ・牛尾山の整備を行政主導で検討する計画を立案してほしい ・学校グリーンベルト、自然豊かな公園の整備などの取組を継続してほしい ・河川や美しい緑などを大切にしながら、サイクリングロードやウォーキングロードを整備してはどうか ・川にはごみが放置されていることから、治水対策等の公共工事は、市民や専門家の意見と英知を集めて進めるべき 	<p>「次世代へ豊かな環境を受け継ぐ」取組を進める中で、参考にさせていただきます。</p> <p>「(1)まちのうるおい・自然を大切に」取組を進める中で、参考にさせていただきます。</p> <p>「(1)①生物多様性豊かな自然環境を保全する」取組を進める中で、参考にさせていただきます。</p> <p>「(1)①生物多様性豊かな自然環境を保全する」取組を進める中で、参考にさせていただきます。</p> <p>「(1)①生物多様性豊かな自然環境を保全する」取組を進める中で、参考にさせていただきます。</p> <p>「(1)①生物多様性豊かな自然環境を保全する」取組を進める中で、参考にさせていただきます。</p>

計画の項目	御意見の要旨	御意見に対する考え方
自然環境	<ul style="list-style-type: none"> ・番所橋～新金ヶ崎橋間の遊歩道の花壇は、京都府の管轄地ではあるが、区内の美化のため、区役所前の花壇の株を分けてほしい 	「(1)②まちの緑を増やす」取組を進める中で、参考にさせていただきます。
その他 (計画全体に係るものを含む)	<ul style="list-style-type: none"> ○「思い出はいつも人」「ちょいなか山科」はふさわしくない(5) ・「住民の命と暮らしを守るまち」に変えてほしい ・「ちょいなか」は「政治・文化が遅れた」という意味に捉えられかねない など 	「思い出はいつも人」「ちょいなか山科」が生まれた背景と込められた意味を記載しています。頂いた御意見は、今後、基本計画の取組を進める中で、参考にさせていただきます。
	<ul style="list-style-type: none"> ○「厳しい京都市の財政」は削除してほしい(15) ・市民に我慢とあきらめを押し付けている気がする ・最初に京都市の財政難が記載されていると計画が実現されるのか疑問に感じる ・切迫感が感じられない。計画を実効性あるものにするためには、徹底した「選択と集中」が必要 など 	京都市の厳しい財政状況を踏まえながらも、区民の皆様や関係機関が一体となり、持続的なまちづくりを進めていくための指針として、山科区基本計画を策定し取組を推進します。頂いた御意見は、今後、基本計画の取組を進める中で、参考にさせていただきます。
	<ul style="list-style-type: none"> ・定量的な目標が乏しい。「全国一〇〇の山科」「京都一〇〇の山科」など、チャレンジな計画としてほしい 	計画策定後、「山科区民まちづくり会議」において進捗確認を行いながら、計画に掲げる各取組を進めていく中で、参考にさせていただきます。
	<ul style="list-style-type: none"> ・計画をすべて同時に進めることは困難なので、メリハリを付け、行動計画を立てるべき 	計画策定後、「山科区民まちづくり会議」において進捗確認を行いながら、計画に掲げる各取組を進めていく中で、参考にさせていただきます。
	<ul style="list-style-type: none"> ・交通×教育×保健・福祉等のイベント開催により、山科区の魅力を発信することもできると思う 	山科区のブランディングを図る取組を進める中で、参考にさせていただきます。
	<ul style="list-style-type: none"> ○ラクトスポーツプラザを再開してほしい(8) 	基本計画の取組を関係部署と連携を図りながら進めていく中で、参考にさせていただきます。
	<ul style="list-style-type: none"> ・FM山科を開設してほしい 	広報の取組を進める中で、参考にさせていただきます。
	<ul style="list-style-type: none"> ・財政難のわりに、パブリックコメント冊子の紙質が良すぎる 	広報の取組を進める中で、参考にさせていただきます。

■市政運営等に対する御意見，その他の御意見（80件）

以下の御意見は，今後の市政運営等において参考にさせていただきます。

計画の項目	御意見の要旨
地域コミュニティ・自治	<ul style="list-style-type: none"> ○市政協力委員に市民しんぶんを配布させる制度を廃止してほしい（2） ・コンビニと区役所に配架する以外は原則 WEB 閲覧とし，市政協力委員と市職員の負担を減らすべき ・府民だよりに倣って外部委託になることを待ちわびている
子育て・若者	○中学校でも全員制給食を実施してほしい（8）
	○学びの環境充実のため，少人数学級の実現と教員の増員を希望する（3）
	・交通量の多い道路が多いので，学校の統廃合は慎重にすべき
	・中高一貫コースを設置し，進学実績を上げれば，山科区のイメージアップにつながると思う
	・コロナ禍を契機に PTA 活動や学校行事を必要最小限まで削減し，保護者と教師の負担を減らすべき
	○鏡山保育所の民営化に反対（4）
	○保育園・幼稚園・学童保育所を拡充してほしい（3）
<ul style="list-style-type: none"> ・保育園・幼稚園を拡充し，保護者が働きやすい環境づくりをしてほしい ・希望する保育園に入園できない人が多数おり，待機児童ゼロは実情とは異なる ・学童保育所の拡張・指導員の増員を行い，コロナ対策を執るべき 	
観光・産業	○出産・子育て支援制度を継続・充実してほしい（2）
	・医療費補助や出産費用の軽減等，子育て支援制度を充実してほしい
	・小学生むし歯治療費無料化を継続してほしい
観光・産業	<ul style="list-style-type: none"> ・良好な住環境形成のため，清水焼団地以外の区内全域の工業地域等を廃止し，工場群に区外・市外への移転を促すべき
防災・防犯	・3～5年経過しても問題解決しない路上危険物は強制執行により撤去してほしい
	○無電柱化を進めてほしい（2）
	・駅から半径0.5～1km以内の路上喫煙やごみのポイ捨てに罰金を課してはどうか
保健・福祉	○敬老乗車証制度を現状維持してほしい（7）
	○高齢者福祉制度を充実してほしい（2）
	・国民健康保険料の引き下げ，窓口負担の軽減，国の介護保険料の自己負担の廃止，京都市独自の制度の確立・充実を求める
	・高齢者医療費2倍化に反対
	・中学校・高校に支援級を設置し，障害者の就労の幅を広げてほしい
○区役所に保健所を復活させてほしい（8）	
<ul style="list-style-type: none"> ・保健所が1箇所統合され，コロナ禍にあって区民の命を守れない ・医療相談を気軽にできない ・公衆衛生はウイルス流行時だけでなく日常の取組が重要，身近な所に保健所があることが安心につながる など 	

計画の項目	御意見の要旨
保健・福祉	<ul style="list-style-type: none"> ・タバコの臭いを店外まで漂わせている店舗に対して実態調査と指導を行い、受動喫煙対策を講じてほしい ・PCR検査やワクチン接種を短時間でできる体制を整え、シングルマザーや学生、自営業者などに対する支援と補償を行ってほしい
交通・都市基盤	<ul style="list-style-type: none"> ・名神高速と外環状線との交差点付近にインターチェンジを新設すれば、山科区中心部への自動車の流入を減らせる ・道路環境改善のために、マイカー通勤車両・観光車両に通過料を課す、拡幅整備に協力しない沿道地権者に対して固定資産税等の引き上げる等の措置を取ってはどうか ○地下鉄の運賃を安くしてほしい（２） ・市バスと京阪バスが共同運行するのであれば、均一運賃区間の拡大を山科盆地全域で進めることも重要 ・地下鉄と京阪京津線の差額運賃問題を解決すべき ・利用者が多い地下鉄御陵駅の３番出口に新しい改札口を設置すれば通勤通学の利便性が飛躍的に向上する ○JRの新駅設置、運賃制度の変更等により、公共交通の利便性を向上させる（４） ・山科駅にサンダーバードの一部が停車するようにする ・「幹線区間」から「電車特定区間」に編入してもらい、運賃を下げる ・逢坂山トンネルの山科側「藤尾・小金塚」、東山トンネルの山科側「北花山」両地域にJRの新駅を設置する など ・農地等がマンションや駐車場用地として売却される前に京都市が用地買収し、公共用地として活用すべき
その他 (計画全体に係るものを 含む)	<ul style="list-style-type: none"> ○京都市の財政難に対して適切な対応をすべき（７） ・財政難なら、市内の大企業から法人税をきちんと徴収すべき ・財政難なら、北陸新幹線の延伸などの大型公共事業はやめるべき ・市職員数の削減は市民サービスの低下に直結するのでやめるべき など ・山科区と伏見区醍醐地域が合併すれば、都市基盤整備の一本化など、数多くのメリットが生まれる ・山科区と伏見区は京都市から分立し、自前の予算で自助努力した方が良い ・区役所庁舎が汚い ・京都市はLINEアカウントの使用を推奨しているが、LINEの使用は禁止にすべき ・府営・市営住宅に若い子育て中の人たちが入居できるよう、管理・運営方法を見直してほしい ・京都市や区役所で家賃を安くする取組を進めるべき ・他都市に倣って家庭ごみの夜間収集・民間委託を実施し、ごみ出しの危険を軽減してほしい ・寝たきりや障害者以外の高齢者も、郵送による投票ができないか、選挙制度の見直しを検討してほしい

計画の項目	御意見の要旨
その他 (計画全体に係るものを 含む)	<ul style="list-style-type: none"> ・パブリックコメント冊子が，山科区民以外も意見を寄せられることが分かりにくい
	<ul style="list-style-type: none"> ・パブリックコメントのすべての意見を公表してほしい
	<ul style="list-style-type: none"> ・政治家が頭を下げるのは選挙の時だけで，コロナ禍でみんなが大変な時なのに知らないふりをしている